

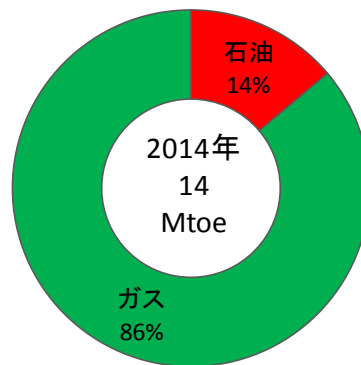
## 4-8 バーレーン

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2014年) : 14 百万 toe (日本の 0.03 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2014年) : 10.40toe/人 (同 2.99 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2014年) : 162%(純輸出国)
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 29.7 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton(同 2.5%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 21.80 CO<sub>2</sub> 換算 ton(同 233.1%)
- (6) エネルギー源別可採年数(2015年末) : 原油 NA、天然ガス 11.1 年

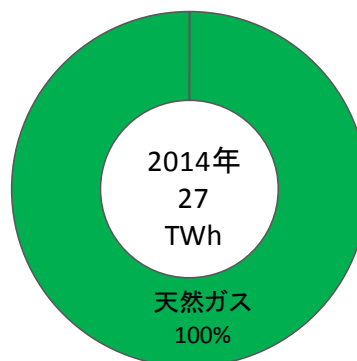
一次エネルギー供給構成 (2014年)



Country: Bahrain

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2014年)



Country: Bahrain

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- National Oil and Gas Authority (NOGA:国家石油・ガス庁)が石油・ガス部門を掌握している。NOGAの議長は2016年12月現在 Mohammed bin Ahmed Al Khalifa 石油大臣が務めている。石油とガスの統括会社が10億BD(Bahrain Dinar)の資本で設立されているが、その傘下に以下8つの会社がある。

➤ Bahrain Petroleum Company (BAPCO)	:100%国営
➤ Bahrain Natural Gas Company (BANAGAS)	:75%国が保有
➤ Banagas Project Expansion Company	:100%国営
➤ Bahrain Aviation Fuelling Company (BAFCO)	:60%国が保有
➤ Gulf Petrochemical Industries Company (GPIC)	:33%国が保有
➤ Bahrain Lube Base Oil Company (BLBOC)	:55%国が保有
➤ Tatweer Petroleum	:51%国が保有
➤ Skaugen Gulf Petchem Carriers (SGPC)	:35%国が保有

### (2) 基本政策

- 2008年10月に、21世紀のバーレーンの開発指針を示した「経済ビジョン2030」が公表され、民間主導の経済を目指すものとし、産業多角化促進、世界基準の社会インフラ整備、石油収入依存脱却、自国民の労働力改善、2030年までの国民所得倍増を掲げている。
- 2015年6月10日、国営アルミ精錬企業 Alba (アルミニウム・バーレーン) が、新たに生産ラインを拡張する「第6次拡張計画」を発表した。この計画により年間生産量が51万4,000ton増加の145万tonとなる見通しで、2019年初期の生産開始を目指している。

### (3) 最近の動向

- 2015年12月、バーレーンの石油・ガス機関 (Nogaholding) は、Teekay LNG Partners、韓国 Samsung C&T、Gulf Investment Corp (GIC) のJVとLNG輸入プロジェクトで契約した。LNG基地(800Smcf/d、22Mcm/d)の建設地はHidd工業地区で、2018年7月の操業開始を目指す。契約は20年間のBOOT(建設、所有、運転、移管)方式。
- 2014年から続く原油価格低迷による財政悪化を和らげるため、2016年1月には国内向け燃料などへの補助金の削減に踏み切っている。

## 3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 財務省貿易統計によると、2015年度のバーレーンから日本への輸出総額は312億円で、内訳として、石油(ナフサ)を67.2万kl、総額で257億円となっている。また、アルミニウム製品も9億円輸出をしている。他方、日本からバーレーンへの輸出総額は1,109億円となっている。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Bahrain

(2014年)

(1) 一次エネルギー供給量		14 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		10.40 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.47 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		162 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		29.7 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量		21.80 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	14 %
	天然ガス	14 %
	原子力	0 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	0 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-62 %
(9) 石油の輸入依存度		-444 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 原油の輸入先	第1位	内訳不明
	第2位	
	第3位	

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : World Oil Trade, September 2015, Wiley Blackwell